

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

共 通	
件名	東京2025世界陸上競技選手権大会メダル等製作業務委託
契約主体	公益財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	競争入札（希望制指名競争入札）
内 容	
<p>【目的】 世界陸上大会で優秀な結果を出した選手に授与するメダル及びメダルリボンの制作等を行う。</p> <p>【主な業務内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○メダル及びメダルリボンのデザイン案の確認等 財団が作成したメダル及びメダルリボンの平面デザイン案（3案ずつ）について、立体化の再現性等について確認（製作上の懸念がある場合には、平面デザインを微修正） ○メダル及びメダルリボンの製作 試作用、発表用、本大会用のメダル等をそれぞれ製作 ○メダルの刻印 競技結果決定後、表彰式までにメダルの片面へ、種目名、選手氏名、国名の3行を刻印 <p>【契約期間】 契約確定の日の翌日から令和7年10月31日まで</p>	
契約方法が競争入札以外の場合の理由	
契約締結前付議理由	
付議基準	
入札・契約手続き等確認結果	
所管部署	業務室業務開発部業務開発課 FA : Brand

契約・調達案件 個別確認表（契約手続実施前）

案件名	東京2025世界陸上競技選手権大会メダル等製作業務委託
契約方式	競争入札（希望制指名競争入札）

確認の視点	確認内容	備考
契約手続きの適正性		
発注組織での意思決定プロセスの手続きが適正に取られたものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●本案件は、公益財団法人東京2025世界陸上財団での意思決定プロセスに沿って、事業執行の決定が行われていることを確認した。 	
大会経費として妥当なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●本案件は、東京2025世界陸上競技選手権大会の準備・運営におけるメダル等製作に係る事業であり、財団の役割に基づく業務内容であることを確認した。 ●運営・準備等に必要項目であり、対象経費として妥当であることを確認した。 	
事業執行にあたり、仕様書の内容が適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●業務内容が簡潔、詳細かつ正確に記載されていることを確認した。 ●業務履行上の費用負担が明記されていることを確認した。 ●成果品の内容、納品数、納品期限等が具体的に記載されていることを確認した。 	
予算執行が適正なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●大会の準備・運営を進めていくにあたり、適正な予算執行であることを確認した。 	
予定価格が妥当なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。 	
公費の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●大会を通じて東京の価値を高める経費であることを確認した。 	
契約方式の精査・確認		
契約方式が妥当なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●入札参加希望者を公募したうえで、公表している指名基準に基づき指名し、入札の方法により競争させ、最も有利な価格を提示した者と契約を締結する方式が妥当であることを確認した。 	

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

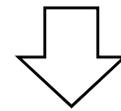
共 通	
件名	東京2025世界陸上サポーター（電気公共サービス・ガス・ガス公共サービス）スポンサーシップ契約
契約主体	公益財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	競争入札（一般競争入札）
内 容	
<p>○スポンサーシップ（企業協賛）を通じて、世界陸上の収入確保を図るため、スポンサーシップ権を販売する。</p> <p>○契約方法は、「公募などの透明性の高いオープンで新しい手法を採用する」との販売方針のもと、一般競争入札を原則として採用する。（カテゴリーごとに公募の上、協賛金額による入札を実施し、協賛基準額（予定価格）以上の価格で、最高の価格を提示した者と契約締結）</p> <p>【カテゴリーの対象となる製品／サービス】 (1) 電気公共サービス (2) ガス (3) ガス公共サービス</p> <p>【供給優先権によって発生する調達（予定）】 なし</p> <p>【契約期間】 契約締結日から令和7年12月21日まで</p> <p>【協賛基準額（予定価格）】 100,000,000円（税抜）</p>	

契約締結前付議理由	
付議基準	収入案件（スポンサー契約関係）
入札・契約手続き等確認結果	
別紙のとおり	
所管部署	業務室業務開発部業務開発課 FA: Marketing

- スポンサー契約について、以下の手順を経て、適正に審査を実施

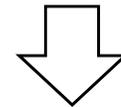
契約・調達委員会（契約手続前） < 5/10 >

契約・調達管理会議（契約手続前） < 5/15 >



公示・希望票受付（5/16-5/24）

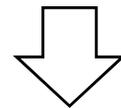
契約・調達会議（資格審査） < 5/27 >



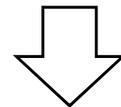
入札期間（6/10～6/17）

契約・調達委員会（契約締結前） < 6/20 >

契約・調達管理会議（契約締結前） < 6/26 >



WA承認 < ～理事会までの間 >



財団理事会 < 7月9日 >

スポンサー契約について世陸財団が審査した事項

契約・調達管理会議に先立ち、世陸財団で以下の事項について審査し、当該契約候補者（優先交渉者）と契約することを了承

審査事項	審査した内容	審査日	審査（確認）者
入札参加資格等に関する事項	<p>■入札参加希望者について以下の点を審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点を日本国内に有する企業、団体等であること ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としていること ・入札説明書に記載する欠格事由に該当していないこと 	5/10	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務部長、企画部長、財務部長、業務開発部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p> <p>入札説明書の参加資格要件を審査</p>
		5/27	<p>契約・調達会議</p> <p>（財務部長、総務課長、総合調整課長、予算課長、会計課長）</p> <p>入札参加希望者の参加資格の有無を審査</p>
利益相反に関する事項	<p>■当財団の役職員における利益相反行為の対象となる取引相手となる者が入札参加希望者にはいないこと</p>	5/27	業務開発部長
入札経過等に関する事項	<p>■入札参加者の入札価格を確認し、協賛基準額を上回る価格であった事業者を契約候補者（優先交渉者）としていること</p> <p>※ 契約・調達委員会では、5月16日の入札参加募集、5月27日の契約・調達会議での資格審査、6月18日の開札までの経過等も確認</p>	6/18 開札	業務開発部長
		6/20	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務部長、企画部長、財務部長、業務開発部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p>

収入案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	東京2025世界陸上サポーター（電気公共サービス・ガス・ガス公共サービス）スポンサーシップ契約
契約方式	競争入札（一般競争入札）

確認の視点	確認内容	備考
入札経過に関する事項		
入札額が適当であること	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者とそれぞれの入札金額を確認し、協賛基準額を上回る入札があった ・契約候補者の入札金額が、各者の入札金額の中で、最上位の入札金額であった 	
契約候補者に関する事項		
入札参加資格を満たしていること	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・拠点を日本国内に有する企業、団体等である ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としている 	
欠格事由に該当しないこと	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・破産手続、民事再生手続、会社更生手続等の申立てを受けた者でない ・東京都暴力団排除条例に規定する暴力団関係者でない ・大会のイメージが損なわれるおそれがあるなど、スポンサーとなることが適当でないと認められる者でない 	
利益相反に関する事項		
利害関係がないこと	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・当契約の意思決定に関与する財団の役職員に、契約候補者と利害関係を有する者がいない 	

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

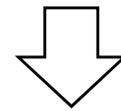
共 通	
件名	東京2025世界陸上サポーター（イベント医療サービス）スポンサーシップ契約
契約主体	公益財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	競争入札（一般競争入札）
内 容	
<p>○スポンサーシップ（企業協賛）を通じて、世界陸上の収入確保を図るため、スポンサーシップ権を販売する。</p> <p>○契約方法は、「公募などの透明性の高いオープンで新しい手法を採用する」との販売方針のもと、一般競争入札を原則として採用する。（カテゴリーごとに公募の上、協賛金額による入札を実施し、協賛基準額（予定価格）以上の価格で、最高の価格を提示した者と契約締結）</p> <p>【カテゴリーの対象となる製品／サービス】 (1) イベントで使用する医療機器及び医薬品等の調達・管理 (2) イベントにおける医務室、フィジオルーム等の運営</p> <p>【供給優先権によって発生する調達（予定）】 (1) 医務室等で使用する医療機器及び医薬品等の調達・管理等 (2) 医務室、フィジオルーム等の設営及び撤去</p> <p>【契約期間】 契約締結日から令和7年12月21日まで</p> <p>【協賛基準額（予定価格）】 100,000,000円（税抜）</p>	

契約締結前付議理由	
付議基準	収入案件（スポンサー契約関係）
入札・契約手続き等確認結果	
別紙のとおり	
所管部署	業務室業務開発部業務開発課 FA : Marketing

- スポンサー契約について、以下の手順を経て、適正に審査を実施

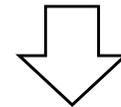
契約・調達委員会（契約手続前） < 5/10 >

契約・調達管理会議（契約手続前） < 5/15 >



公示・希望票受付（5/16-5/24）

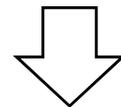
契約・調達会議（資格審査） < 5/27 >



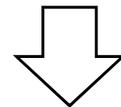
入札期間（6/10～6/17）

契約・調達委員会（契約締結前） < 6/20 >

契約・調達管理会議（契約締結前） < 6/26 >



WA承認 < ～理事会までの間 >



財団理事会 < 7月9日 >

スポンサー契約について世陸財団が審査した事項

契約・調達管理会議に先立ち、世陸財団で以下の事項について審査し、当該契約候補者（優先交渉者）と契約することを了承

審査事項	審査した内容	審査日	審査（確認）者
入札参加資格等に関する事項	<p>■入札参加希望者について以下の点を審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点を日本国内に有する企業、団体等であること ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としていること ・入札説明書に記載する欠格事由に該当していないこと 	5/10	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務部長、企画部長、財務部長、業務開発部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p> <p>入札説明書の参加資格要件を審査</p>
		5/27	<p>契約・調達会議</p> <p>（財務部長、総務課長、総合調整課長、予算課長、会計課長）</p> <p>入札参加希望者の参加資格の有無を審査</p>
利益相反に関する事項	<p>■当財団の役職員における利益相反行為の対象となる取引相手となる者が入札参加希望者にはいないこと</p>	5/27	業務開発部長
入札経過等に関する事項	<p>■入札参加者の入札価格を確認し、協賛基準額を上回る価格であった事業者を契約候補者（優先交渉者）としていること</p> <p>※ 契約・調達委員会では、5月16日の入札参加募集、5月27日の契約・調達会議での資格審査、6月18日の開札までの経過等も確認</p>	6/18 開札	業務開発部長
		6/20	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務部長、企画部長、財務部長、業務開発部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p>

収入案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	東京2025世界陸上サポーター（イベント医療サービス）スポンサーシップ契約
契約方式	競争入札（一般競争入札）

確認の視点	確認内容	備考
入札経過に関する事項		
入札額が適当であること	<ul style="list-style-type: none"> ● 財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者とそれぞれの入札金額を確認し、協賛基準額を上回る入札があった ・契約候補者の入札金額が、各者の入札金額の中で、最上位の入札金額であった 	
契約候補者に関する事項		
入札参加資格を満たしていること	<ul style="list-style-type: none"> ● 財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・拠点を日本国内に有する企業、団体等である ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としている 	
欠格事由に該当しないこと	<ul style="list-style-type: none"> ● 財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・破産手続、民事再生手続、会社更生手続等の申立てを受けた者でない ・東京都暴力団排除条例に規定する暴力団関係者でない ・大会のイメージが損なわれるおそれがあるなど、スポンサーとなることが適当でないと認められる者でない 	
利益相反に関する事項		
利害関係がないこと	<ul style="list-style-type: none"> ● 財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・当契約の意思決定に関与する財団の役職員に、契約候補者と利害関係を有する者がいない 	